

新型コロナワクチン接種の開始に期待
～変異種向け多彩なワクチン導入と日本のワクチン開発も～

令和3年2月18日

セリングビジョン株式会社

我が国では、欧米などに2ヶ月ほど遅れつつも、新型コロナウイルスのワクチン（ファイザー）接種を開始することになりました。パンデミック感染対策の大きな一歩が進み、心から歓迎いたします。

2月17日から医療従事者、4月以降は65歳以上の高齢者へと順次接種されていく予定ですが、このワクチンによる高リスクの副作用は少なく、最も注意を要する急性のアレルギー症状「アナフィラキシーショック」も、20万回に1回ということでありほぼ安全かと考えられます。

今後は、日本ワクチン学会の提言（令和3年1月8日）で言われているように、新たに海外等で開発されつつある様々なワクチンに対する有効性・安全性評価と、新規ワクチンの選定・導入のための体制整備が進み、政府におけるワクチンの安定的な供給確保ならびに、感染拡大防止と医療提供体制の整備により、ワクチン接種が順調に進められていくことを期待しております。

①変異種の増加が確実視される中で、多彩な変異種の感染抑制・症状緩和に効果的とみられるジョンソン&ジョンソン（1回接種、冷蔵庫保管可能）等のワクチン選択についても視野に入れるべきでしょう。

②国民1.2億人×2回接種×5000円＝1.2兆円（運送費、冷凍庫費用、人件費含めた試算）の国費流出は大きいものがあります。

③日本における有効なワクチン開発と実用化にも今後尽力してほしいと思います。

お問合せ：〒105-0003

東京都港区西新橋1-9-1

ブロードリー西新橋ビル8F

TEL：03-5251-3101

FAX：03-5251-6020